

■ 推奨スペック

PC 構成	サーバ	クライアント
CPU	2GHz以上の32ビットIntel製プロセッサ又は互換のあるプロセッサ 但し64ビットOSを使用する場合、2GHz以上の64ビットIntel製 プロセッサ又は互換性のあるプロセッサ	(※1)
メモリ	4GByte以上	(※1)
HDD	420GByte以上(※2)	—
OS	Windows 7 (32/64bit) (※3) Windows 10 Pro (64bit) (※3) Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSB (64bit) Windows Server 2008 (32bit/64bit) (※3) Windows Server 2008 R2 (※3) Windows Server 2012 R2 (※3) Windows Server 2016 Standard/Essentials (※3) (※4) ※何れも日本語版	Windows 7 Professional (32bit/64bit) Windows 8.1 Pro (32bit/64bit) Windows 10 Pro (64bit) Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSB (64bit) Windows Server 2008 (32bit/64bit) Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Standard/Essentials (※4)
ブラウザ	—	Internet Explorer 9 (※5) Internet Explorer 11 (※5)
その他	他のSNMPマネージャ、HTTPサーバがインストールされていないこと サーバのみで監視する場合はクライアントと同様のアプリがインス トールされていること	帳票表示用にMicrosoft Excel 2007以降がインストールされていること トレンドグラフ表示用にAdobe Flash Player 25がインストールされ ていること

※1: 特に規定しませんが、快適な閲覧の為にCPU/メモリについてはサーバと同等程度を推奨します。  
 ※2: インストール容量は約120MByteで他はデータ領域として使用します。データログのHDD使用量については下記を目安としてください。  
 1点あたり1ヶ月のHDD使用量の目安: 146 × 60 ÷ (既得間隔: 分) × 24 × 30 + 184,320 [Byte]  
 ※3: ユーザアカウント制御によって、コマンド実行やファイル編集などの操作が行えない場合があります。操作を行う際にはソフトウェアを「管理者として実行」で起動してください  
 ※4: Datacenter Editionには対応していません。  
 ※5: Internet Explorer 7互換モードで動作します。

■ ネットワークデバイスシリーズ

ND-EW04 ND-EW04E	ND-EW05	ND-SW01 ND-SW02DI	ND-IOTR	ND-FA02
				
小規模多地点管理用	1ヶ所大規模管理用	小規模多地点管理用	1ヶ所大規模管理用	MODBUS → SNMP 変換
電気錠 I/F2点、アナログ I/F8点、接点入力8点、接点出力8点のオールインワン型の監視装置です。 小規模、多地点の管理に最適な装置です。	メインとサブユニットに分かれた構成で、用途目的毎にサブユニットを選択し、1つのIPアドレスで最大16台のサブユニットが接続できます。 サブユニットはアナログ、温湿度、電流計測用のユニットがあります。	入力8点と出力8点のND-SW01と入力16点のND-SW02DIがあり、用途により選択可能です。 対向に設置する事により、距離を意識しないリレー接点の構築が可能です。	1台に入力、出力ユニットを合計で8枚実装可能です。 入力、出力ユニットはそれぞれ16点。 また、幅広く通信事業者様にお使いいただき、ご要望にお応えして、オプションで電源冗長化が可能となりました。	MODBUS機器をSNMPに変換する装置です。 標準サポート以外にも定義ファイルを作成する事により色々機器の接続が可能です。 定義ファイルはお客様でも作成が可能です。

入退室システム、サーバラックも取り扱っております。

充実のアフターサービス

万が一トラブルが発生した場合でも、迅速に対応できるサポート体制を確立していますので、導入後も安心してご利用になれます。

URL <http://www.cec.co.jp/>

CEC 中央電子株式会社

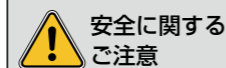
本社・工場  
プロダクトソリューション事業部  
TEL(042)621-5531 FAX(042)627-3153

西日本営業所  
TEL(06)6303-0641 FAX(06)6303-0645

仙台オフィス  
TEL(022)742-3022 FAX(022)742-3023

名古屋オフィス  
TEL(052)731-7822 FAX(052)731-7828

九州オフィス  
TEL(093)881-9832 FAX(093)881-9852



ご使用の前には必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因になることがあります。

代理店

●おことわり

- 仕様及び外観は改良のため予告無しに変更することがあります。
- 記載されている商品名、会社名は各々該当する会社の登録商標または商標です。

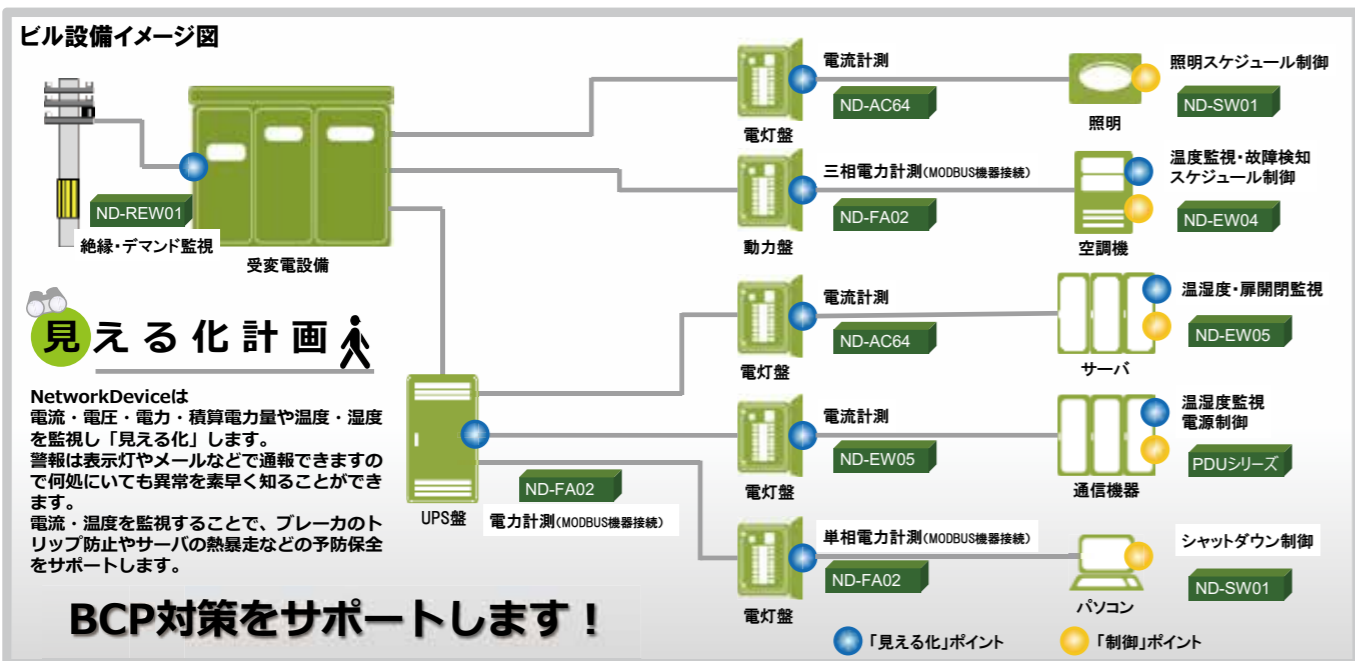


●お問い合わせはプロダクトソリューション部 ☎(042)621-5531または営業所・各オフィスまで

ネットワークデバイス用  
監視ソフトウェア  
**SND-UM01**

### コンセプト

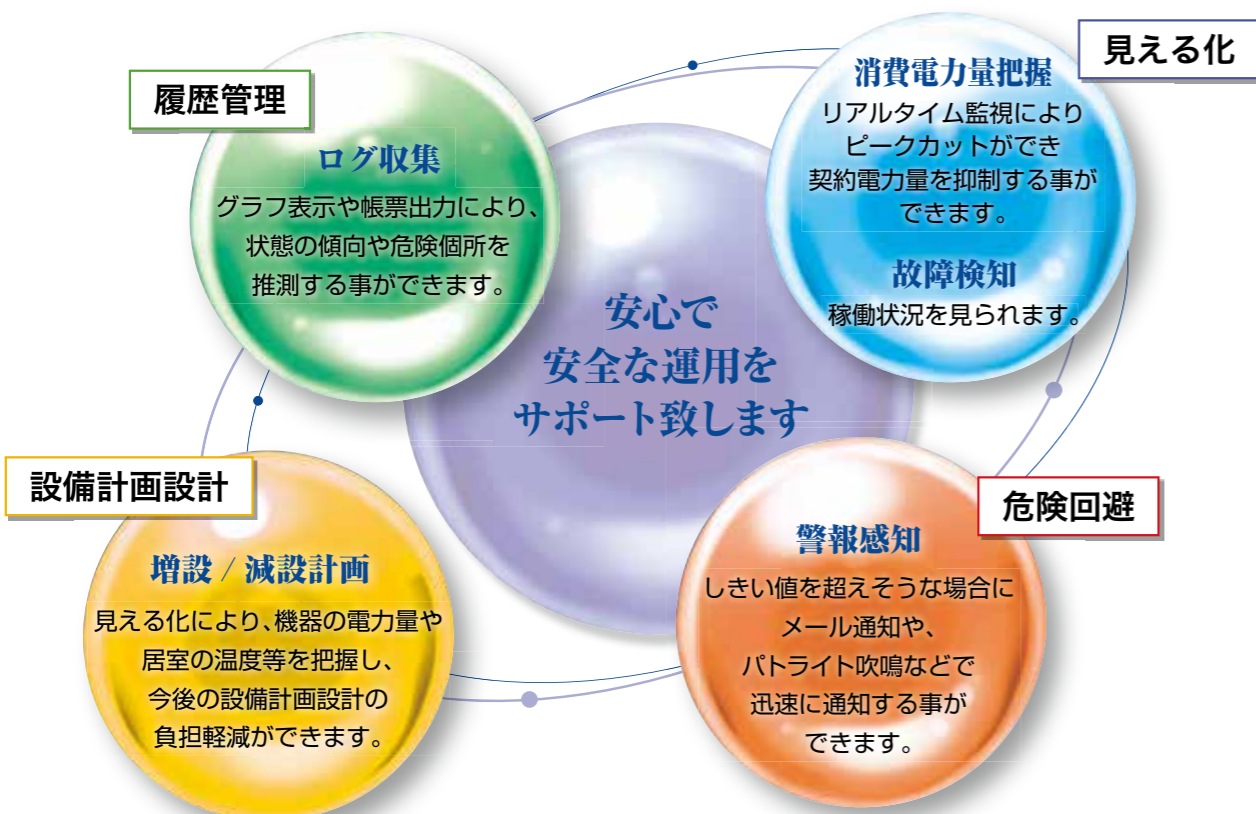
- 既存インフラを最大限活用し、ランニングコストを抑制
  - ビル全体の設備を上流から下流までを一元管理
    - 多店舗の設備を一元管理



### 機能概要

SND-UM01 はネットワークデバイス (ND シリーズ) を使用して様々なファシリティ設備を監視するためのソフトウェアです。サーバ・クライアント型で WEB ブラウザで監視できます。

監視画面はグラフィカルな表示で分かりやすく直感的に作成する事が可能です。



### 監視画面

#### 監視

- ・ブラウザでセンサ値・状態を取得し表示
- ・実際の配置をマップ上に表現できるので機器の配置が一目瞭然

**階層的なマップ構造**

**どこからでも全体を把握**

#### 通報

- ・イベントを監視者に通知

温度が警報値    接点 ON  
機器が故障    etc.

- ・通知方法は選択可能

警告色表示    Eメール  
シグナルタワー点灯    etc.

**監視者が迅速に対応可能**

#### 記録

- ・温度、電流などの値をロギング

帳票・グラフに整形して出力

**データの集計・分析に**

- ・異常、しきい値超えなどの発生をロギング

重要度により色分け  
特定のログを検索できる

**過去にさかのぼって管理**

### 機能一覧

■ システム構成		■ 監視	
ソフトウェア構成	サーバ・クライアント方式	監視形態	ポーリング+SNMPトラップ
クライアント	WEBブラウザ	監視画面	同一ウィンドウで監視マップ表示
監視機器	NDシリーズ・汎用SNMPエージェント	監視マップ	階層構造(最大1,000マップ)
監視対象	アナログ・接点・MIB情報	しきい値	4段階
監視台数	500台	アイコン変化	アナログ5状態・接点2状態
監視点数	5,000点	イベント発生条件	状態変化
■ 帳票・グラフ		イベント処理	SNMPセット・外部コマンド実行・ログ出力・電子メール送信
帳票出力	最大255点(Excel形式,CSV形式)	ログ記録対象	監視対象の事象ログとユーザ操作ログ
データのグラフ表示	表示最大30点	ログの保存	CSV形式でダウンロード可能
リアルタイムグラフ表示	表示最大8点(同時に4ウィンドウまで)	ログ表示	最新のログより最大1,000件表示可
値の演算機能	総和演算・四則演算	ログ閲覧	各ユーザ権限内の事象を閲覧可能
値の差分表示機能	基準日時からの差分値表示(単位:月,週,日,時,10分)	メモ機能	ログにメモの記入が可能
■ ユーザ管理		データ記録間隔	最短1分
ユーザ数	最大100ユーザ	状態・値表示更新間隔	最短1秒
権限	権限分割:管理者・操作者・監視者	接点出力操作	WEBブラウザからON/OFF操作可能
認証	ユーザ名とパスワードによるログイン認証	階調表示	16段階